

これだけは!

家庭での時間の過ごし方を一度見直そう。

より良い「家庭学習」のために

◇始める時間を決める。

「取り組む時間」だけではなく、始める時間も決めることで自ら学ぶ習慣や生活にけじめをつけることにつながります。

◇継続して取り組む。

小さい目標を設定し、一つ一つやり遂げた成功体験を積み重ねましょう。「がんばったね」の一言も励みになります。

◇学習環境を整える。

集中できる落ち着いた環境づくりに協力してください。

より良い「生活習慣」のために

(ゲームやスマートフォン等に関するルールづくりのポイント)

◇使用する場所を決める。

リビングなど、家族のいる場所で使う など

◇使用する時間を決める。

夜9時以降は使わない など

◇使用する仕方を決める。

相手のことを考えて使う など

※県教育委員会でも、スマートフォン等の使い方のルールづくりに向けて、各関係機関と話し合いを進めています。

わが家では、こうしています。

小4と小2の我が子が通う小学校から、家庭学習の案内が届き、「学年+1に10分をかけた時間が目安です。」とありました。20時から1時間、家族みんなでリビングに集まり、子どもたちは勉強、私は読書や子どもの宿題の確認などをする時間にしています。これからも応援していきたいと思います。

子どもとしっかり話し合っ、「勉強する時と21時以降はスマートフォンを預かる」という約束をしました。話し合いには時間がかかりましたが、本人が納得しない約束では意味がないと思います。また、「親が取り上げるから」という理由だと、友達からのメッセージの返信ができない理由になり、安心して手放せるようです。